

求職者支援訓練

訓練番号：4-23-24-02-02-0085

実践コース JAVA & Androidアプリケーション開発科

募集・訓練要項

<受講対象者>

公共職業安定所に求職申込を行っており、職業相談の上、公共職業安定所長の支援指示が受けられる特定求職者（雇用保険の失業給付を受給できない求職者等）

<訓練実施期間・訓練時間>

平成24年5月18日(金)～平成24年10月17日(水) 9時30分～16時10分

<定員> 20名（応募者数が定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。）

<受講料、自己負担額> 受講料は無料ですが、教科書代10,343円と職場見学交通費が必要です。

<募集期間> 平成24年3月12日～平成24年4月19日

<申込方法>

受講を希望される方は、住所地を管轄するハローワークで手続きが必要です。

<選考日・選考方法・選考場所及び持ち物>

選考日：平成24年4月26日（木）
選考場所：下の訓練実施施設と同じ

選考方法：面接、筆記試験
持ち物：筆記用具

<選考結果通知日> 平成24年5月2日（水）

JAVA言語の『いろはからプログラミングまで』

いよいよ『Android アプリケーションの作成』

基礎から実践まで学習した自信をもって「Androidアプリ開発技術者」への道にチャレンジ！！

<訓練実施施設の概要>

実施施設名：サイバー・ネット・コミュニケーションズ 研修センター
(Cynet 研修センター)
(サイバー・ネット・コミュニケーションズ 株式会社)

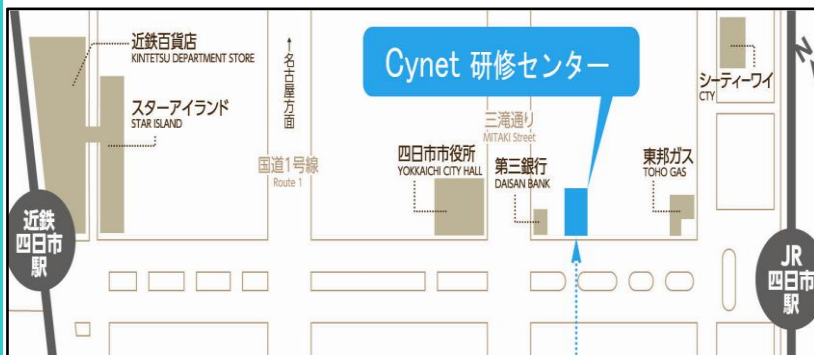
所在地：〒510-0084

四日市市栄町1-11 くすの木ビル

TEL：059-355-0571

問い合わせ担当者名：一尾（いちお）、松井
(受付時間 9:00～17:00 土日祝日を除く)

地図(近鉄・JR四日市駅→徒歩5分) ※駐車場はございません



●職業訓練受講給付金のご案内

ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。詳細はハローワークにお問い合わせください。

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: サイバー・ネット・コミュニケーションズ株式会社

訓練の種別	基礎コース		想定する就職先の職務・仕事 (※基礎コースの場合は記載不要)					
	✓	実践コース(02IT分野)						
訓練科名	JAVA & Androidアプリケーション開発科				プログラマー			
募集期間(予定)	平成24年3月12日 ~ 平成24年4月19日							
選考日(予定)	平成 24 年 4 月 26 日							
選考方法	✓	面接	✓	筆記試験		その他()		
選考結果通知日	平成 24 年 5 月 2 日							
訓練期間	平成24年5月18日 ~ 平成24年10月17日 (5 か月) (訓練日数 88 日)							
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 10 分				訓練定員	20 名		
訓練対象者の条件	PCの基本操作が可能であること、タッチタイピングが可能であること。 (もしくは、それに準ずるスピードでキーボード入力ができること)							
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)		新規学校卒業者		ニート等の若者		障害者		母子家庭の母等
		被災者		外国人		その他()		
訓練目標 (仕上がり像)	プログラミング未経験者でも、JavaによるAndroidアプリ開発技術者として最新技術である次世代携帯プラットフォーム(Android)上で動作するアプリケーションを、自立して開発できる技術の取得を目標とし、安定した『就職』を実現することを目的とします。							
訓練修了後に取得 できる資格	名称(Android技術者認定試験)		認定機関(一般社団法人Open Embedded Software Foundation)		✓	任意受験		
	名称(Javaプログラミング能力認定試験)		認定機関(サーティファイ情報処理認定委員会)		✓	任意受験		
	名称(Oracle認定Javaアソシエイツ(OCJ-A))		認定機関(Oracle (日本オラクル株式会社))		✓	任意受験		
訓練 内容	科目		科目の内容			訓練時間		
	学 科	入校式・オリエンテーション、修了式	入校式・オリエンテーション(6H)、修了式(3H)			30時間		
		職業能力基礎講習	自己理解、仕事理解、職業意識、職場内のコミュニケーション、ビジネスマナー			3時間		
		安全衛生	VDT作業と当該訓練受講に関する安全衛生					
		コンピュータ概論	コンピュータの基礎構成、各装置の働き、コンピュータの仕組みを理解するためのハードウェアの関連の概要と基本ソフト(組込みシステム)、及び、基本用語などの学習			63時間		
	実 技	就職支援(6H)	就職支援(6H)					
		Javaプログラミング基礎実習1	Java言語とは、Java言語でのプログラム開発の流れ、Javaの各種構文の実習			60時間		
		Javaプログラミング基礎実習2	メソッドと配列、オブジェクト指向に向けて、継承・抽象クラス、インターフェースの実習			60時間		
		オブジェクト指向実習1	クラスとインスタンス、スーパークラスとサブクラス、例外処理、オブジェクト概念、クラス概念の実習			60時間		
		オブジェクト指向実習2	インタフェース、ガーベージコレクション、スレッド、メソッド・フィールドの隠蔽概念、継承概念			60時間		
		オブジェクト指向実習3	パッケージング、ファイル操作と入出力、クラスの調査方法、コレクション			60時間		
	Androidプログラミング実習	AndroidとJava言語、Androidアプリ作成の基礎、基本API、テキストビューとイメージビュー、ボタンとダイアログ、チェックボックスとラジオボタン、エディットテキスト、Webビュー、マップビュー、オプションメニュー データの読み書きと通信、アクティビティの各々を行うプログラムの作成			99時間			
	職場体験	✓	職業人講話	・職場見学: 6H × 2回 = 12H ・職業人講話: 6H × 1回 = 6H			18時間	
	✓	職場見学	その他					
企業実習		✓	実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。			
訓練時間総合計 513時間		学科 96時間		実技 399時間	職場体験等 18時間			
受講者の負担する費用		教科書代 10,343 円			合計	14,883円		
		その他(職場見学 概算) 4,540 円						
指導 方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)		✓ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する					
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫		受講者が作成した成果物を講師と一緒にレビューする。講師と受講者が同じモニターを見ながら相談して訓練を受けることができる。					
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫		受講者それぞれの進捗状況に応じた講義を受けることができる。					